

■ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識について学びました。



ICTの経験が少ない企業の方を対象に、専門知識を持ったICTコーディネーター・地元ICT先進企業が講義を実施しました。また、実際の工事現場の条件に応じたICT導入の提案を行い、ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識を学びました。

- 1 日時 令和6年10月8日（火）13:00～16:30
- 2 場所 講義：馬瀬建設株式会社 本社（下呂市馬瀬名丸28-3）
現場：下呂市馬瀬黒石地内
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の内、令和5年度末時点で「岐阜県県土整備部発注のICTを活用したモデル工事」を実施した経験がない企業の「経営者又は管理者」・「工事担当者」
- 4 参加者 5社 8名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	「ICT導入に踏み出すための基礎知識」	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
14:00～14:20	休憩・移動	
14:20～15:00	「ICT建機動作状況の紹介」 …実際の稼働状況を講師の解説と併せて見学	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 ・馬瀬建設(株)
15:00～15:20	休憩・移動	
15:20～15:40	「DX改革を進めるために」 「馬瀬建設で行ったICT施工の紹介」	・馬瀬建設(株)
15:40～16:30	「ICT活用に関する意見交換」 …ICTの費用や効果に対する疑問や課題等について意見交換	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 ・馬瀬建設(株)
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

・ICTの特長を踏まえた上で実際の施工現場を見ることができたので良かった。

以上